別記第16号様式（第16条関係）
（表面）

※登録番号	
※狩猟免許	
※損害の賠償	
※放鳥獣猟区の区域の登録の有無	
※施行規則第65条第1項第7号、第8号又は第9号の該当者か否かの別	
※対象鳥獣捕獲員であるか否かの別	

※整理番号	

狩猟者登録申請書

写真
縦3.0センチメートル
横2.4センチメートル
無帽、正面、上三分身、
無背景

忘れず記入をお願いいたします。

〇〇年〇〇月〇〇日

北海道知事　様

申請者	住所	〒077-8585 留萌市住之江町２丁目１―２ 電話番号 0164-42-8436		
	ふりがな	るもい　たろう		
	氏名	留萌　太郎		
	生年月日	〇〇年　〇月　〇日　生	性別	男・女

北海道収入証紙欄

１件につき 1,800 円の収入証紙を貼付け

登録する免許ごとに申請書及び証紙が必要

銃とわなの登録なら申請書２枚に 1,800 円ずつ計 3,600 円の証紙が必要

次のとおり、狩猟者登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第56条の規定により申請します。

記

(1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類、使用する猟具の種類、免許を交付した都道府県知事名並びに狩猟免状の番号及び交付年月日並びに所持する免許の種類（第２種銃猟免許に係る登録の場合に限る。）

なお、第１種銃猟免許を受けた者が空気銃のみを使用する場合は、第２種銃猟免許に係る登録を申請する（第２種銃猟免許に係る登録の□にレ印を付す。）こと。

		都道府県知事名	狩猟免状の番号	交付年月日
□網猟免許に係る登録	1　網	知事		年　月　日
□わな猟免許に係る登録	2　わな	都道府県知事名	狩猟免状の番号	交付年月日
		知事		年　月　日
☑第１種銃猟免許に係る登録	3　ライフル銃 4　散弾銃 5　空気銃（圧縮ガスを使用するものを含む。）	都道府県知事名	狩猟免状の番号	交付年月日
		北海道　知事	留萌第 0000 号	〇〇年〇〇月〇〇日
□第２種銃猟免許に係る登録	6　空気銃（圧縮ガスを使用するものを含む。）	所持する免許の種類　□第１種銃猟免許　□第２種銃猟免許		
		都道府県知事名	狩猟免状の番号	交付年月日
		知事		年　月　日

（裏面）

(2)　狩猟をしようとする場所

(1) 道の区域全部	2　放鳥獣猟区の区域

(3)　施行規則第 65 条第１項第７号、第８号又は第９号の該当者であるか否かの別（該当の□にレ印を付すること。）

□第７号（許可捕獲等をした者）に該当
□第８号（許可捕獲等に従事した者）に該当
□第９号（認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者）に該当
☑いずれにも該当しない

(4)　対象鳥獣捕獲員であるか否かの別（対象鳥獣捕獲員である場合は、□にレ印を付し、　かつ、対象鳥獣捕獲員として所属する市町村の名称を記載する。）

☑　対象鳥獣捕獲員 □　対象鳥獣捕獲員ではない	対象鳥獣捕獲員として所属する市町村名 （　留萌市　）

(5)　免許の効力の停止の有無（有無のいずれかを〇で囲み、かつ、有の場合には、その停止の期間を記載すること。）

免許の効力の停止の有無	有　(無)	停止の期間	年　月　日から 年　月　日まで

(6)　猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日（第１種銃猟免許又は第２種銃猟免許の場合）

第１種銃猟免許	(ライフル銃)	猟銃・空気銃所持許可証番号	第 00000000000 号 特定ライフル銃 既得所持	交付年月日	〇〇年 〇月 〇日
	散弾銃				
	空気銃（圧縮ガスを使用するものを含む。）				
第２種銃猟免許	空気銃（圧縮ガスを使用するものを含む。）				

(7)　鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 67 条第２項の要件に関する事項

共済事業	法人名	対象損害	給付額	被共済の期間
	一般社団法人 大日本猟友会	人身損害	4,000 万	令和８年 10 月１日 ～令和９年９月 30 日
損害保険契約	保険会社名	対象損害	保険金額	被保険期間
資産保有				

(8)　職業

1　専門的・技術的職業従事者　2　管理的職業従事者　3　事務従事者
4　販売従事者　(5　農林業作業者)　6　漁業作業者　7　採鉱・採石作業者
8　運輸・通信従事者　9　技能工・生産工程作業者　10　単純労働者
11　保安職業従事者　12　サービス職業従事者　13　分類不能の職業
14　無　職

(9)　個人情報の取扱いに関する同意

同意いただいた申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の手続等を効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、国が提供する情報システムで一元的に管理しています。
なお、狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありません。

上記の取扱いに関する同意	(1　同意する)　2　同意しない

記載上の注意事項
1　この申請書は、狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに提出すること。
2　文字は、楷書で明瞭に記載すること。
3　(1)は、該当項目の□にレ印を付し、該当番号を〇で囲むこと。
4　(1)において、使用しようとする猟具の種類がライフル銃のうち特定ライフル銃（ハーフライフル銃のことをいう。）である場合は、所持許可証番号の下に「特定ライフル銃」、「既得所持」（令和７年３月１日前に取得の場合）等と記載すること。
5　(2)は、該当番号を〇で囲むこと。
6　(8)は、職業を具体的に記載し、更に職業分類の
7　(9)は、該当番号を〇で囲むこと。
8　※印欄には、記載しないこと。

注　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること

対象鳥獣捕獲員は、市町村長印が押印された対象鳥獣捕獲員の証明書を添付

対象鳥獣捕獲員は、いずれにも該当しないに☑

猟友会所属は「共済事業」、個人・その他の団体は「損害保険契約」

使用猟具が特定ライフル銃（ハーフライフル銃）である場合は、所持許可証番号の下に「特定ライフル銃」、「既得所持」（令和７年３月１日前に取得の場合）等と記載

3000 万円以上であること

忘れず記入をお願いいたします。

〇その他の提出書類
・損害賠償能力を有していることを証する書類
※猟友会の共済保険の書類 or 損害保険会社の契約を証する書類
・写真（申請書ごとに１枚＋登録証用に１枚）
※写真の裏に氏名、撮影日を記載
・市町村長印が押印された対象鳥獣捕獲員の証明書
※免税対象者のみ